

チャイムのない学校

--五日市南中学校区内--



第53号平成23年12月17日
広島市立五日市南中学校
〒731-5135 佐伯区海老園4-2-21
TEL082-923-5601 FAX082-923-9828

校長室だより

『地道にやるしか』梵（そよぎ）練習漬け（づけ）

～広島カープ梵選手今季は自打球が左膝に6月直撃～

中国新聞12月5日付、「長いこと休んでいる分、人の倍はかかる。」誰よりも長く練習時間をかけ、輝きを取り戻そうとしている。

「やっている感じはまだまだ。

イメージ通りに動けるように、地道にやっていくしかない。」

全試合に先発出場して

打率3割6厘、43盗塁で

タイトルを獲得した

昨季から一転、

52試合で

打率2割1分4厘

に終わった。

離脱中に木村が

遊撃に定着

したように、レギュラー奪還は安泰ではない。ただ、「一年一年が勝負という気持ちは毎年変わらない。試合に出られるように頑張るだけ」と梵。

私は、梵のファンで彼が出た記事をよく見ることが多い。特に、彼が逆境に立っていたときの記事やその時の言葉が好きです。昨季活躍する前の、苦しいときの言葉も以前、校長室便りで取り上げたことがありました。

今年の『地道にやるしか』という言葉も、とても印象に残りました。3年生にとって12月勉強をいくらやっても感じはまだまだと思うことでしょうか。イメージ通りまで勉強ができるようになるまでは、地道にできることをやっていくしかない。地道にできることだけを勉強していくことが力になり、1月2月3月と大きな成長につながっていきます。2年生・1年生はウインタースクールに参加したり冬休みに勉強に、部活動に努力して技と心を磨いて

勝負傷から復活へ体強化
「地道にやるしか」



左膝のリハビリをこなしながら、復活を期す梵



いってください。そして、校長面接（キャリアカウンセリング）で感じた1年生と2年生の言葉の重みの違い、そして3年生との大きな言葉の重みの違いは、成長の年輪の違いなのでしょう。将来の夢や仕事に関わる重みの違いからくるのでしょうか。この1月2月3月は、キャリア教育を3学年角石進路指導主事より、1年生と2年生は直接の指導をしてもらってください。

掃除の見直しは、
社会貢献につながる将来の夢の育成です。

～バスケットボール男子部の早朝練習は、

何度でも繰り返される大きな挨拶と廊下の雑巾がけ～

12月13日（火）に生徒朝会があり、本年度生徒会執行部であった生徒たちのお礼の言葉がありました。

『おはようございます。』と大きな声で言えば大きな声で『おはようございます。』と返してくれたことが、とてもうれしく元気が出ました。ありがとうございます。

.....

生徒皆さんの笑い声から、私の、私たちの笑顔が生まれました。ありがとうございます。

.....

文化祭、セレモニー、牛乳パック集め、卒業生を送る会.....
ありがとうございます。

と、自分の言葉で語れていた生徒会でした。

新しい生徒会長の公約は『掃除の見直し、コミュニケーションボードの活用、遅刻0』と聞いています。新しい執行部は、この冬休みに、現生徒会執行部と一緒にトレーニングセンターで勉強し、1月から3年生とともに勉強し、2年生・1年生と一緒に生徒会活動を行います。楽しみです。公約の中にある掃除の見直しを通して、自分の心を磨いてください。勉強と掃除と部活動、今一度見直してください。見直せたとき、成長が始まります。



毎朝見かける、バスケットボール男子部の早朝練習は、何度でも繰り返される大きな挨拶と廊下の雑巾がけです。だからこそ、心の成長はめざましいものですね。これからの2年生・1年生の成長も楽しみにしています。